



DC期間中、6月30日まで
は常設展示のほか特別企画展
として「お花見展」を開催
しています。お花見展では、

高倉先生の作品の魅力に触れてください



高倉勝子美術館
「桜小路」
小家恵美子さん

高倉勝子先生の作品の中から
草木や春の情景を描いた作品
を展示しています。高倉先生
の作品は、自然に対する畏敬
の念や草花に対する優しさに
あふれています。ぜひ、高倉
勝子美術館に足を運んでいた
だき、作品の魅力に触れてい
ただきたいですね。



観光客に人気のハイカラさん。行く先々
で記念撮影を頼まれていました



ハイカラさんは地元の人たちにとっ
てもすっかりおなじみ。気軽に声をかけ
られます



この日は、とよまの商店街全体を歴史
資料館に見立てた「とよま町中ミュー
ジウム」が開催中。それぞれの店先な
どに年代物の珍しい品物が展示され
ていました



ゴールデンウィーク期間中は登米観光
物産センター「遠山之里」の女性スタッ
フもハイカラさんにならって羽織はか
ま姿で対応していました



この場所で、待ってます。仙台・宮城

DCポスター・登米小児童が躍動

仙台・宮城デスティネーションキャンペン（DC）に合わせ、JR東日本が作製したポスターの中に、登米町を舞台にしたポスターがあります。撮影場所は、国指定重要文化財建造物の教育資料館（旧登米高等尋常小学校）。今年3月14日、冷たい風が吹く中での撮影でしたが、登米小学校の児童たちが教育資料館の前庭や2階から、紙ヒコーキを元気一杯に飛ばしている様子が切り取られています。キャッチコピーは「この場所で、待ってます。仙台・宮城」。ポスターは3000枚が作製され、JR東日本や全国の主要なJRの駅に掲示されているほか、迫、中田、南方、登米庁舎などで見ることができます。



天候にも恵まれたこの日、教育資料館
にも、大勢の人たちが訪れていました

目線が普段と違う



吉田真理子さん
(白石市在住)

白石市に住んでいます。実家は登米町（後舟橋）です。ゴールデンウィークを利用して夫と娘と帰省しました。地元出身ですが人力車には初めて乗りました。目線の高さが普段とは全然違って、気持ち良かったですね。

人力車 乗る人・引く人

ハイカラさんデー

登米市観光物産協会の女性職員が、羽織はかま姿の「おもてなし戦隊ハイカラレンジャー」を結成しました。仙台・宮城デスティネーション・キャンペーン（DC）に合わせ、4月から6月までの毎週日曜を「ハイカラさんデー」と定めて「みやぎの明治村」登米町を案内しています。



安全運転が一番



菊地 治雄さん
(登米町・九日町)

観光物産協会のお手伝いで、休日などに人力車を走らせています。普段は会社勤めをしています。ここで人力車を引いてもう15年くらいになるので、安全運転が一番ですね。いろいろな方を乗せるので楽しいです。